

## 作業計画と実績

2017年7月5日現在

月日	曜日	予定 (6/20週間予定表より)	実績
6月19日	月	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Area PADLES ・PS-TEPC実験 ・Group Combustion実験  ○船外利用 ・宇宙環境計測 ミッション (SEDA- AP) ・全天のX線天体 の監視 (MAXI) ・簡易曝露実験 装置 (ExHAM)を 利用した曝露実 験 ・高エネルギー 電子、ガンマ線 パーストの観測 (CALET)	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実 施中) ・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実 施中) ・Area PADLES ・PS-TEPC実験 ・Group Combustion実験  ○船外利用 ・宇宙環境計測 ミッション (SEDA- AP) ・全天のX線天体 の監視 (MAXI) ・簡易曝露実験 装置 (ExHAM)を 利用した曝露実 験 ・高エネルギー 電子、ガンマ線 パーストの観測 (CALET)
6月20日	火		
6月21日	水		
6月22日	木		
6月23日	金		
6月24日	土		
6月25日	日		

日付は日本時間

**略語**

- MT PCG: 中温高品質タンパク質結晶生成実験
- Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究  
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
- Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響  
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
- Group Combustion: ランダム分散液滴群の 燃え広がり と 群燃焼発現メカニズムの解明  
(代表研究者: 三上真人 山口大学 大学院 創成科学研究科 教授)
- Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
- PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立  
(代表研究者: 佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
- FROST2: 「きぼう」搭載用ポータブル極低温冷凍庫
- SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
- MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
- ExHAM: 簡易曝露実験装置
- CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置

# 作業計画と実績

2017年7月5日現在

月日	曜日	予定 (6/20週間予定表より)			実績			
6月26日	月	MTPCG 実験	MTPCG 実験	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Area PADLES ・PS-TEPC実験 ・Group Combustion実験	MTPCG 実験	MTPCG 実験	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Area PADLES ・PS-TEPC実験 ・Group Combustion実験	
6月27日	火			○船外利用 ・宇宙環境計測 ミッション (SEDA- AP) ・全天のX線天体 の監視 (MAXI) ・簡易曝露実験 装置 (ExHAM) を 利用した曝露実 験 ・高エネルギー 電子、ガンマ線 パーストの観測 (CALET)			・超小型衛星 (J-SSOD#7) 放出準備作業	○船外利用 ・宇宙環境計測 ミッション (SEDA- AP) ・全天のX線天体 の監視 (MAXI) ・簡易曝露実験 装置 (ExHAM) を 利用した曝露実 験 ・高エネルギー 電子、ガンマ線 パーストの観測 (CALET)
6月28日	水			・Area PADLES取り外し作業			・Area PADLES取り外し作業	・Area PADLES取り外し作業
6月29日	木							
6月30日	金							
7月1日	土							
7月2日	日							

日付は日本時間

**略語**

- MT PCG: 中温高品質タンパク質結晶生成実験
- Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究  
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
- Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響  
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
- Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
- PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立  
(代表研究者: 佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
- Group Combustion: ランダム分散液滴群の 燃え広がり と 群燃焼発現メカニズムの解明  
(代表研究者: 三上真人 山口大学 大学院 創成科学研究科 教授)
- FROST2: 「きぼう」搭載用ポータブル極低温冷凍庫
- SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
- MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
- ExHAM: 簡易曝露実験装置
- CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置